

2018年11月25日(47週目) 主日礼拝

「キリストを主人に」(ヨハネ 2:1-11)

私たちは神様と契約を結んでいる。アブラハムは神様がアブラハムを選んで祝福の源となるとの契約を頂いた(創 12:1-3)。キリストを信じる人はアブラハムのように祝福をされると約束をされている—ガラテヤ 3:29(もしあなたがたがキリストのものであれば、それによってアブラハムの子孫であり、約束による相続人なのです)。宗教や自分の力では救いを受けることは出来ない。宗教は人間が主人にするようにするものである。しかし、イエスキリストを通してこそ救われる。イエスキリストが命と光がある。イエス・キリストは私たちの主人である。イエスキリストは真の王、真の祭司、真の預言者である。宗教と福音は天と地の差である。どのようにしてこの違いを証をできるのでしょうか。キリストを主人とした歩みをするべきです。

1.キリストがお客様である婚礼	2.キリストを主人に	3.キリストを体験	4部「伝道弟子を召された理由」 (マル 3:13-15)
<p>▲イエスキリストを主人とするべきであるが、この時はイエス様をお客様のように迎えていた。</p> <p>1)婚礼—ヨハネ 2:2(イエスも、また弟子たちも、その婚礼に招かれた)</p> <p>(1)イエスは婚礼の宴会に招かれた。</p> <p>(2)多くの人が婚礼の宴会に出席した。</p> <p>2)ヨハネ 2:3(ぶどう酒がなくなったとき、母がイエスに向かって「ぶどう酒がありません。」と言った)</p> <p>(1)宴会中にぶどう酒が無くなった。</p> <p>(2)ぶどう酒が無くなるという言うことは、宴会に出席した人たちを落胆させることとなり一生の恥になるほど大きな問題であった。</p> <p>(3)マリヤは問題の解決の道はイエス様だけであることを分かっていたのでマリヤはイエス様に相談をした。</p>	<p>▲どのようにこの問題を解決をすることが出来るのか。</p> <p>1)絶対の信仰</p> <p>・婚礼の宴会の時にキリストが主人となれば解決を出来る</p> <p>3)主人に—ヨハネ 2:5(母は手伝いのの人たちに言った。「あの方が言われることを、何でもしてあげてください。」)</p> <p>(1)イエス・キリストが解決者であることを信じる事。</p> <p>(2)キリストが解決者であるのでキリストを主人として委ねるように。</p> <p>(3)イエス様が結婚式のお客様から主人となるように。</p> <p>(4)イエス様が私たちの人生のハンドルを握るように。</p> <p>4)御言葉に従う—ヨハネ 2:7-8(イエスは彼らに言われた。「水がめに水を満たしなさい。」彼らは水がめを縁までいっぱいにした。イエスは彼らに言われた。「さあ、今くみなさい。そして宴会の世話役のところを持って行きなさい。」彼らは持って行った)</p> <p>(1)イエス様を主人として御言葉に従うようにする。</p> <p>(2)御言葉に従う信仰によって体験を出来るようになる</p> <p>(3)イエス様が言われた通りに、大量の水を水がめに入れた。</p> <p>—自分の経験や不信仰を捨てて御言葉に従う者となるように。</p>	<p>1)水がぶどう酒となる</p> <p>(1)水がぶどう酒となる奇跡が起こる。</p> <p>(2)宴会の世話役がぶどう酒のおいしさに感動をするほどの奇跡が起こる。</p> <p>2)喜び</p> <p>(1)宴会の世話役を始め人々が感動するほどの奇跡—人々が喜びに満たされた</p> <p>(2)喜びがあふれてキリストの証人となる。</p> <p>3)信じる—ヨハネ 2:11(イエスはこのことを最初のしるしとしてガリラヤのカナで行ない、ご自分の栄光を現わされた。それで、弟子たちはイエスを信じた)</p> <p>(1)弟子たちにはイエスキリストであることを現してもっと信じられるように奇跡を起こされる</p> <p>(2)永遠の命に定められていない人には隠した(マタ 12:39)。</p> <p>(3)聖徒にキリストをもっと奇跡のような働きを見せて信じられるようにして下さる。</p> <p>(4)私たちの問題や病の中でもキリストを主人とする信仰の中で奇跡的な働きを体験して証人となるように。</p> <p>▲結論—信じるためには霊的な力が必要である。そのため深い祈りの中に入る。</p> <p>(1)信仰の回復—御言葉を聞く・信仰を与えて下さるように祈る</p> <p>(2)深い祈り—深い祈りを定時祈り・7つの祝福を味わう・週報の祈り(イエスキリスト、神の国、聖霊充滿を味わう祈り)</p> <p>(3)深い呼吸—深い呼吸の祈りをする—健康が回復をされる。</p> <p>*信仰の父であるアブラハムのように信仰が回復をされるように。</p> <p>*証人としての祝福を味わえますように。</p>	<p>▲序論</p> <p>創世記 12:1-3</p> <p>契約</p> <p>ガラ 3:29</p> <p>イエスキリスト</p> <p>主人</p> <p>従う</p> <p>▲本論</p> <p>1. 共に(ヨハ 19:30)</p> <p>1)創世記 3章、6章、11章</p> <p>2)救い(感謝、喜び、平安)</p> <p>3)伝道、宣教</p> <p>(1)私の福音</p> <p>創世記 3:15、出 3:18、ローマ 1:16</p> <p>I コリ 1:18、</p> <p>(2)私の祈り</p> <p>感謝、メッセージ、</p> <p>(3)私の伝道</p> <p>2. 絶対答え</p> <p>1)絶対弟子</p> <p>2)絶対システム</p> <p>3)絶対目標</p> <p>4)使徒 19:21、23:11、27:24</p> <p>3. 御言葉の運動</p> <p>1)私</p> <p>イザ 6:1-13、使徒 9:15</p> <p>2)教会</p> <p>使徒 2:1-47、使徒 11:19-30</p> <p>3)現場</p> <p>使徒 13:1-12</p> <p>使徒 16:16-18</p> <p>使徒 19:18-20</p>

区域地教会(2018年11月25日～12月1日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
 われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】

「キリストを主人に」(ヨハネ 2:1-11)

【讚美】

458 主のみてにたよる日は

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
 - ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
 - ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
 ③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 10の祈り題	(1)日本1%福音化 (使 18:9-10 ・ローマ 16:20) (2)第2の宗教改革 (マタ 16:16、I ペテ 2:9) (3)日本8,000教会 (使 17:1-3) (4)200地教会 (創 41:36-38) (5)1,000大学 (福音の人材、福音エリート/使 19:9-10) (6)伝道(重職者)運動 (3弟子/ローマ16章) (7)レムナント運動 (イザ 6:13 / 3サミット) (8)癒しの運動 (使徒 19:8-20) (9)日本神学校、東日本神学校と教役者—II列 6:8—23 (10)世界宣教 (マタ 24:14、使 1:8)
伝道対象者	
お知らせ	1. 福音宣教教会創立記念主日(連合礼拝) 2. 12月13日～15日 重職者大会 3. 12月23日 クリスマス礼拝、洗礼式 12月22日 浜松教会 12月24日 四日市教会 12月25日 仙台教会 12月26日 大船渡教会 4. 大阪教会の購入のために 5. アスベスト工事
<p>福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00</p>	